

(報道資料)

クラウドファンディングを活用した新分野のものづくりに再挑戦 「XVCD-18-b 18式コントロールデバイス『ツインスティック』」 バーチャロン専用コントローラーの商品化プロジェクトが本日よりスタート

2018年10月18日

株式会社タニタ

健康総合企業の株式会社タニタ（東京都板橋区前野町1-14-2、社長・谷田千里）は、株式会社セガゲームス（東京都品川区西品川1-1-1、社長COO・松原健二）のPlayStation®4※1用ゲームソフト『**電腦戦機バーチャロン**×とある魔術の禁書目録 とある魔術の**電腦戦機（バーチャロン）**』※2に対応するコントローラー「XVCD-18-b 18式コントロールデバイス『ツインスティック』」の商品化を目指すクラウドファンディング（CF）プロジェクトを、本日12時よりスタートします。今年6月から7月にかけて実施し、不成立に終わったツインスティック商品化プロジェクトに再挑戦するもので、今回はアミューズメントゲームのジョイスティックやボタンの製造・販売を手がける三和電子株式会社（東京都板橋区中丸町49-6、社長・加藤良太）と金属加工を手掛ける株式会社トラスティー（東京都板橋区前野町6-17-10、社長・徳山広高）の2社が新たなものづくりの在り方に挑戦する本プロジェクトの趣旨に賛同して参画。両社の全面協力のもと、「一生もののツインスティック」の商品化を目指します。CFプラットフォームは株式会社CAMPFIRE（東京都渋谷区渋谷2-22-3、社長・家入一真）が提供する「キャンプファイヤー」（<https://camp-fire.jp/projects/view/95196>）を使用し、締め切りは11月29日23時59分まで。商品自体がリターンとなる購入型のCFで、目標金額は、支援金額1口4万4600円（税込）で合計1000口、計4460万円となります。CFが成立した場合、リターンとなる本商品の発送は、バーチャロンシリーズ第1作の「**電腦戦機バーチャロン**」が誕生した日にちなみ、2019年11月27日を予定しています。

タニタでは今年6月から7月にかけて、ツインスティックを商品化するCFプロジェクトに挑戦しました。会社組織や事業領域の枠組みにとらわれず、「ユーザーが望んでいる商品をかたちにする」ことを目的に実施し、成立には至りませんでした。賛同した支援者から8245万8710円の支援金を集めることができました。CFプロジェクト終了後も、多くのユーザーから商品化を求める声が寄せられ、タニタでは再挑戦へ向けた可能性を探ってきました。こうした中、弊社と同じ板橋区に本社を置く三和電子とトラスティーが本プロジェクトの趣旨に賛同して参画を決定。両社の持つ設計・製造ノウハウや既存の部品などを活用することで、前回のCFで目指した商品仕様よりも品質・耐久性を高めつつ、



製造コストを抑える筋道が立ったことから、今回の再チャレンジに至りました。都内でも有数の工業集積地である板橋区に本社を置くものづくり企業3社が連携し、「オール板橋」による高品質なものづくりに取り組みます。

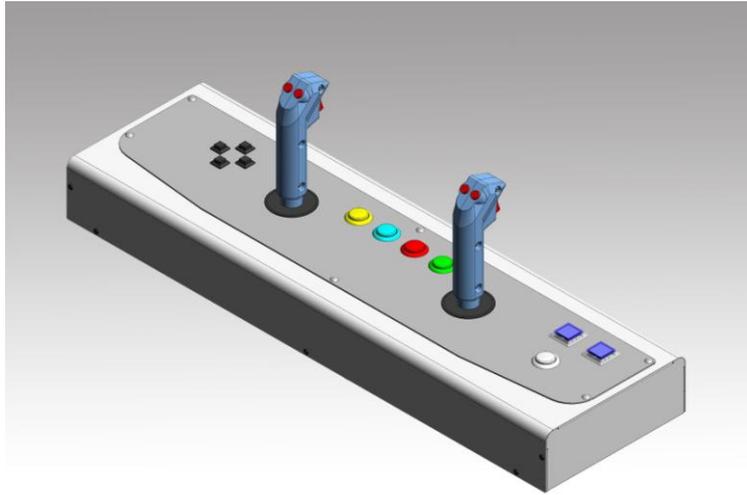
本商品は、前回のCFプロジェクトと同様にセガゲームスの全面協力を受け、アーケードの興奮を家庭で完全再現できる商品として、高い操作性と耐久性を実現します。商品名の「XVCD-18-b 18式コントロールデバイス『ツインスティック』」は、バーチャロンシリーズの生みの親であるセガゲームスの互重郎プロデューサーが同シリーズに登場する巨大ロボット「バーチャロイド」の型番になぞらえて命名。本体は専用筐体を彷彿とさせる横長のボディーを採用するとともに天板部はアーケード筐体以上の強度を持つステンレスプレートを使用するなど、質感と耐久性を高めます。また、スティックの傾斜可能角度を「8度」にしてアーケード版と変わらない操作性を再現したほか、スティック基部の構造を強化し、「ねじり」や「加重」に対する高い耐久性を確保しています。また、本体内の配線レイアウトをシンプルな構造とし、メンテナンス性を高めると同時に、スティック部分は交換用のアフターパーツを用意。まさに「一生もの」と呼べるツインスティックの決定版となります。

タニタでは、CFプロジェクトによるツインスティックの商品化を通して、新しいものづくりの在り方にチャレンジしたいと考えています。前回のCFプロジェクトの不成立を経て、多くの支援者の声と三和電子、トラスティーという強力なパートナーを得ることができました。これを推進していくことで、マーケットと対話しながら、優れた技術を持つ人材や企業が連携し、眠れる企画の「原石」をかたちにするという、タニタが目指すものづくりの新たなビジネスモデルを構築する端緒となるとみています。部品メーカーがセットメーカーとなって生活者が望むものを商品化したり、これまで手がけたことのない新分野やニッチな分野の市場に参入したりできるこのスキームが波及すれば、日本の製造業を活性化する一助になるのではないかと考えています。タニタでは、本プロジェクトをモデルケースに、健康づくりを継続させる有効なツールであるゲームやアミューズメント分野をはじめ、タニタ商品の枠組みにとらわれない異分野の商品開発に取り組み、幅広い層の健康づくりをサポートしていきます。

※1 “PlayStation”は株式会社ソニー・インタラクティブエンタテインメントの登録商標または商標です。

本商品は、PlayStation®オフィシャルライセンスプログラムに申請中です。

※2 「とある魔術の電脳戦機」は、電撃文庫を代表する小説「とある魔術の禁書目録（インデックス）」シリーズとのコラボレーションにより生まれた、バーチャロンシリーズとしては15年ぶりの最新作です。「とある魔術の禁書目録」シリーズの原作者・鎌池和馬氏が同作のために全編を描き下ろしたストーリーに加え、バーチャロンシリーズ特有のハイスピードなゲーム性は、新アクション「トランジション」の追加やポイント制の採用により、さらに進化しています。



バーチャロン専用コントローラーの決定版
「XVCD-18-b 18式コントロールデバイス『ツインスティック』」
(完成イメージ)

お客様からのお問い合わせ先

株式会社タニタ お客様サービス相談室
ナビダイヤル: 0570-099655
受付時間: 平日9:00-18:00

報道資料に記載されている情報は発表日現在のものです。このため、時間の経過あるいは後発的なさまざまな事象によって、内容が予告なしに変更される可能性があります。あらかじめご了承ください。